



白銀

200名の会員、100名のメイト読者を目指そう!

新日本スポーツ連盟神奈川県スキー協議会
 横浜市神奈川区神奈川2-14-16トリクビル3F
 Tel045-534-5557 Fax045-534-5554
 発行責任者:杉田 厚
 編集:古屋仁・吉越貴幸・北村理・伊藤喜子
 Email: mail@kanagawaski.org
 URL: https://kanagawaski.org

新しい行事企画やSNSの活用で進化するクラブ・スキー協を目指そう 神奈川スキー協第56回定期総会報告

神奈川県スキー協議会 事務局長 吉越貴幸

神奈川スキー協の第56回定期総会が7月2日(日)に、スキー協事務所ならびにリモート会議にて7クラブ21名の参加で開催されました。

来賓として、新日本スポーツ連盟 神奈川県連盟の吉成理事長にご出席いただきました。

冒頭、杉田会長から「各クラブ・スキー協行事の開催と成功」、「各クラブでの新入会の取り組み・成果」が昨シーズンの大きな成果として報告されました。

4クラブで新入会9名、2クラブで入会候補4名など、過半数のクラブで新入会に向けた努力が進んでいること、それを支える多彩なクラブ・スキー協行事が取り組まれていることが強調されました。

一方で、急遽会場を変更することになった正月スキー祭典は、これまでで最も少ない参加者となってしまったほか、指導員・実行委員体制にも不安を抱えるなど大きな課題が残り、また、各クラブで顕著になりつつある指導員不足がクラブの運営や行事の開催に影響を及ぼしているとの問題提起がありました。

これらの成果、課題を考慮し、来期の神奈川スキー協方針として

- ・ 魅力あるクラブづくりを進め、新しい会員を迎えよう
- ・ 3大スキー行事（正月祭典、春スキー祭典、オープニングフェスティバル）の成功を
- ・ 多様なスノースポーツを
- ・ 神奈川初級指導員養成学校の開催
- ・ 「スポーツは平和とともに」のとりくみを
- ・ 県スキー協のクラブ、会員が交流できるスキー協運動をが提案されました。

提案を受け、各クラブからの代議員からは活発で多様な発言がありました。一部をご紹介します。

- ・ クラブ員の増加と企画が比例していない。クラブ外の人に参加していない。
 KGI（最終目標）とKPI（達成状況指標）を定めて取り組んだらどうか。
- ・ クラブ員だけでやっている傾向が強い。



教室をやる行事が3回、ほかにも2・3回あるので、クラブ外からの参加目標とか決めて行事に取り組むことを提案していきたい。

来年はクラブ30周年。拡大して記念の年にしたい。

高齢化でスキー場への交通手段に苦慮している。県も検討を。

- ・ イベントに誘って、それぞれのつながりから参加する人が多かった。

昔みたいにHPを見て参加というのはなかった。

SNSは狭いつながりの参加なので、どう広げるか難しい。

定年を迎える会員も増えてきており、新しい展開ができそう。

- ・ 高齢化に伴い、つながりからは期待できない。

外の人を誘う方策を見いだせない。

- ・ 過去4年で15人ほど、年3.75人増えている。

オフはマテリアル購入ツアーやチューンナップ会、古い道具を新しい人におすそ分けなど新しい取り組みをやっている。

ポイントは年齢の変化。抜ける人もいるので新しいことやっていかないと新しいことやっていかないと衰退するのかな。

クラブ員の世代の世代により拡大の手法は違うと思う。

うちのクラブは比較的若くつながりからの加入が多い。

県のHPで「会員募集」が打ち出し切れていない。

全国でお金をかけてHP更新するそうだが、それに合わせて県としての会員募集の打ち出しを強めて申込者を各クラブに斡旋するのもいいかなと思う。

- ・ この数十年BBQやHPで参加してきたが突然来なくなり横ばい状態。

年配となり横のつながりがなくなっている。家族的な動きになっている。改善が必要。

- ・ クラブ行事は基礎人数が少ないので寂しくなりがち。

コラボで賑やかにしていきたい。

- ・ SNSで参加した人3人ほど。

オフシーズンでつながり出来ている。指導員も推薦していきたい。

クラブにより得意な分野とそうでない分野があると思うので、隣のクラブ行事に乗っかっちゃうなどノウハウを確立し独自にできるようやっていきたい。

他クラブからもゲスト参加してほしい。

- ・ 気軽にSNS(LINEなど)で企画、スケジュール共有して参加を促したい。

- ・ 若い人はオフライン(繋がりから)、年配はオンライン(ホームページやSNSなど)から、がポイントかもしれない。

- ・ 自分のクラブでできなければ他クラブへの相乗りを。やれるクラブを探して利用させてもらおう。

- ・ 白銀の記事作成をクラブで前もって担当を決めるというのは重要と思う。

以上、代議員からの発言でした。

総会後には懇親会も催され、来るシーズンに向けて大いに語り合いました。

役員選挙の結果

第56期運営委員の選挙が行われ、全員が信任されました。

役員は次のとおり。

- 会 長：杉田 厚（スノーブリーズ. SC）
 副 会 長：北村 理（悠遊SC）
 古屋 仁（横須賀スノードルフィンSC）
 事務局長：吉越 貴幸（SGRT）
 運営委員：井上 成一（横浜モルゲンロートSC）
 齋藤 翔平（SGRT）
 齋藤 正壽（逗子マリーンSC）
 諏江 信雄（悠遊SC）
 高橋 久（SGRT）
 馬場 英明（DSSC）
 宮川 秀久（横浜モルゲンロートSC）
 会計監査：後藤 広美（スノーブリーズ. SC）
 田中 貴子（エルベSC）



第56期 各部局・委員会の組織構成と担当割

技術局┃技術部 ★北村、杉田、吉越、高橋久、諏江、宮川、齋藤和
 ★杉田┃競技部 ★齋藤翔、吉越
 ┃（スノーボード部準備会）★宮川、吉越

事務局┃組織部 ★馬場、吉越
 ★吉越┃財政部 ★高橋、井上、吉越
 ┃メイト ★井上、諏江(配布・財政)、馬場(拡大担当)
 ┃ホームページ★齋藤翔、吉越、馬場
 ※ホームページだけではなく、FB, twitterなども含めて展開を。

白銀編集委員会：★古屋、吉越、北村、杉田、

神奈川スキー祭典実行委員会 } 全員で取り組みます。
 春スキー祭典実行委員会 } (実行委員招集の文書をクラブ代表へ通知を)
 障害者交流スキー : ★齋藤正

クラブ担当割

悠遊SC	北村	DSSC	馬場
スノーブリーズ. SC	杉田	逗子マリーンSC	齋藤正
エルベSC	古屋	だいすきクラブ(休部)	事務局
横浜モルゲンロートSC	宮川			
横須賀スノードルフィンSC	古屋			
SGRT	齋藤翔			

新三役のあいさつ

会長：スノーブリーズ SC 杉田 厚

昨年に引き続き会長を頑張らせていただきます。

よろしくお願いいたします。

昨シーズンは、ようやくクラブ活動や県行事を全面再開でき、クラブの拡大にも力を入れるなど神奈川スキー協の飛躍の芽吹きを体感するシーズンとなりました。

クラブ行事や県行事から9名の新しい仲間を迎えました。

スキー祭典成功への新たなチャレンジにも着手しています。

会員が主人公のスキー、それが新しい仲間を作るクラブへと発展していけるようこの1年よろしくお願いいたします。



副会長：悠遊 SC 北村

おさむ
理

悠遊スキークラブの北村です。

引き続き副会長という重責を務めさせていただきます。

昨年は、コロナ禍にもかかわらず各クラブ・スキー協ともに、ほぼ計画通りに実施することができました。

今年度は、コロナも5類となり、制限も無くなり、ほぼ日常を取り戻しつつあります。

ただ、油断大敵です。

最近、周りでも懇親会とか宿泊時等でコロナにかかる人が増えてきています。

今シーズンも基本を守りながら、対策を生かして何とか計画通りに進むことを願っています。

会長を補佐しながら、スキー協の一員として今期も頑張っていきたいと思えます。

よろしくお願いいたします。



副会長：横須賀スノードルフィン SC 古屋 仁

副会長4期目を務めさせていただきます、横須賀スノードルフィン SC の古屋です。

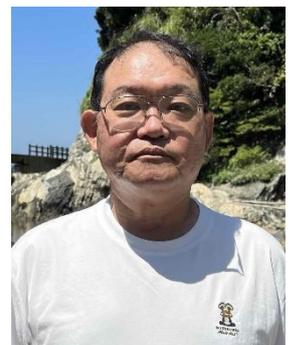
引き続き、白銀の編集長を担当させて頂いております。

第55期の白銀は、県の主催行事をはじめ、各クラブ行事の記事までなかなか集めることが出来ず、予定発行号数を8号としていましたが、6号しか発行できない結果となってしまいました。

今期は、各クラブの協力の下で、賑わいのある誌面の白銀を発行していきたいと思います。

そのためには、各クラブ・会員皆様のご協力が必要です。

記事をお願いした際には、嫌がらずに、締切厳守でご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。



3月25日(土)、横浜駅東口中央郵便局前 10:00 集合。残念ながら朝より雨。(土砂降りじゃない雨) 集まったのは長嶺、加藤、田中(潔)、遠藤、志田、山本(康)、伊達(隆、千)の8名。

横浜東口から平沼、石崎川沿いの桜を眺めながら戸部松島病院(40年前に世話になった)右に見ながら掃部山公園に(ここは明治になって井伊家が造った公園)桜は満開。本来なら、みなとみらいが一望出来るはずですが残念ながら雨模様と霧で視界は悪かった。

紅葉坂図書館わきをぬけて伊勢山皇大神宮へ雨天にも関わらず結婚式を挙げているカップルも。

鳥居バックの記念撮影も綿帽子が雨に降られて大変そう。

伊勢山皇大神宮を下り成田山別院へ。御朱印を頂き境内を一周。

クリスタルの仏像を15万円で奉納が印象的でした。

ここで山田悦子さんと茜ちゃんと合流。総勢10名に。

成田山を出て野毛山公園の大芝生広場へ。

ここも眺望よく横浜一望出来るはずが視界いまいち。

野毛山を下り阪東橋から大岡川沿いの満開の桜を見ながら日ノ出町のとんかつ「長八」で昼飯。ここではヒレカツ定食とビール一杯+α。今日はここで終わりかな?と思いきや加藤会長の提案で大岡川沿いを歩きながら港みらいの新築市庁舎見学へ。

雨はほとんど上がり新築の市役所はとてもきれいだった。市役所を出て更に奥のザ・タワー横浜北仲へ。

ここは新築4年目のタワーマンションとホテル。最上階展望室は46階で専用エレベーターで上がれみなとみらい一望。なんと無料で上がれる。

観覧車も市庁舎も下に見える!ここはみなとみらいの「隠れた新名所」感激だった。

下に降りると1Fは「三井のすずちゃん」の世界。ちょっとしたカルチャーショックだった。

今回はここで(馬車道駅)解散。みなさんお疲れさまでした。横浜に長年住んでいて知らない所が

たくさんあるのを再認識した一日でした。



井伊直弼銅像前



ザ・タワー横浜北仲
ここに三井のすずちゃんがいる

自宅に帰って調べたらザ・タワー横浜北仲は58階建てで展望室は46階、上階はホテルで1泊¥40000。

マンションの中古販売価格は売りが出ている部屋で34F、76m²の¥18000万。13F、76m²の販売価格は¥13500万

ヒューッ!!。

~~~~~

**4月8~9日 伊東お花見 新緑 元帥号組**

エルベSC 志田 早苗

朝8時東神奈川トヨタ前集合。

元帥お世話になります。



で行いました。

横浜モルゲンロートSCの井上成一さんと三崎口駅で合流し、バスで荒崎海岸に向かいました。

荒崎海岸では、いつもの場所を目指し行きましたが、BBQをやっていると思われる場所に着くと、メンバーが若い!!!

高齢化したドルフィンメンバーが見当たらずに、子供を中心とした若い家族が……!

誰???

何故???

良く見ると、知ってる顔がちらほら!間違っていなかった。

今回のメンバーは、小熊母さんのファミリー(息子夫婦とお嫁さんのお母さん、お嫁さんの妹夫婦。もう一人の旦那さんとその子供夫婦たち)と小熊母さんの舎弟(丁稚の飯塚、古屋やケツモチの繁、校長先生、松藤)と小熊組のBBQとなりました。

子供たちは、ずいぶん長い間海に入っていて、若さを感じました。

次回は、横須賀の長浜海岸で9月3日(日)に行います。

みなさん、一緒にBBQを行いませんか?



~~~~~

当面の行事日程(予定)

- | | |
|-----------|--------------|
| 10月15日(日) | 組織部主催 オフトレ企画 |
| 11月 5日(日) | クラブ交流セッション |
| 11月22日(水) | クラブ代表者会議 |

◆編集後記◆

総会の討議の場で、クラブ行事を行い、その後に白銀の記事依頼が来るが、それから記事を書き、写真を探すのは大変。そのため、行事を行なう際には「白銀の記事作成(担当者)を前もって決める」というのは重要と思う。」という意見を頂きました。

みなさんのクラブでも行事を行う際には、行きの車の中でも良いですので「今回の行事の白銀記事担当は○○さんで!」というように事前に決めて頂ければと思います。

機関誌「白銀」は、各クラブが元気に、活発に、活動していることをみんなに知ってもらうための手段としての発行をしています。

(ふ)